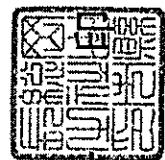


文部科学大臣 殿

教 厅 第 1 9 0 号
平 成 2 9 年 3 月 3 日



総社市長 片岡聰一

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1

公立の義務教育学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
○計画したが、一部実施できなかつた。
○計画したが、すべて実施できなかつた。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	94.1
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園	91.3	91.3

【所見】

本計画年度中に12校21棟の耐震補強を行い、未耐震化の棟は総社小学校の4棟のみとなつた。
総社小学校の校舎は平成29～30年度にかけて改築を行う計画としており、改築後には小学校の耐震化率も100%となる。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
○計画したが、一部実施できなかつた。
○計画したが、すべて実施できなかつた。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかつた。
計画したが、すべて実施できなかつた。

【所見】

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかつた。
計画したが、すべて実施できなかつた。

【所見】

■後評面の評議及び方法について

施設整備計画で計画した内容について、その達成状況を、4段階のランク付け((A)十分達成できた(B)概ね達成できた(C)やや不十分である(D)不十分である)により行い、総社市教育委員会へ報告した。また、この報告内容を、外部の学識経験者の意見を付した、「総社市教育委員会事務に関する法律第26条1項に記載する点検・評価報告書」に記載し、議会へ提出した。

■後評面の総合所見及び今後の施設整備計画との反映等について

平成29～30年度にかけて改築を行う計画としている総社小学校の4棟について、学識経験者の意見に沿い、児童が安全で快適に学校生活を送ることができるよう、学校や地域との連携を密にし、児童の学習環境と近隣住民の生活に配慮しながら、計画に沿った円滑な施工を図る。
市内小・中学校の耐震化率100%を目指す。

施設整備計画事後評価シート(個別票)